

CASBEE® 建築物総合環境計画概要書 新築

大阪 みらい

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

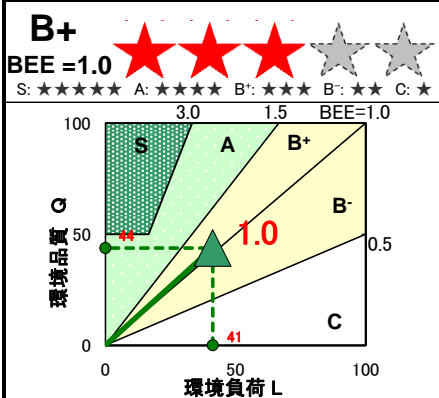
1-1 建物概要

建物名称	(仮称)大阪市北区同心2丁目プロジェクト	
建設地	北区同心2丁目	
建築用途	集合住宅	
建築主		
設計者		
敷地面積	394.12	m ²
建築面積	224.48	m ²
延床面積	2,783.84	m ²
構造/階数	RC造	/ 地上15階、地下0階
完了年(予定)	2020年10月	

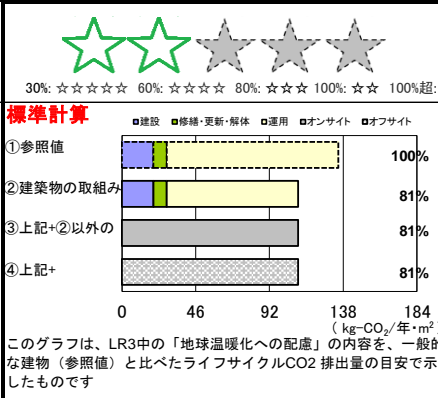
1-2 外観



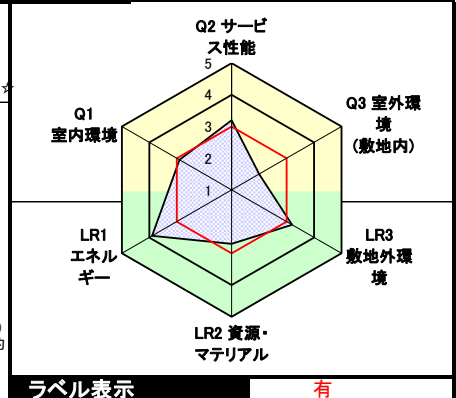
2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)



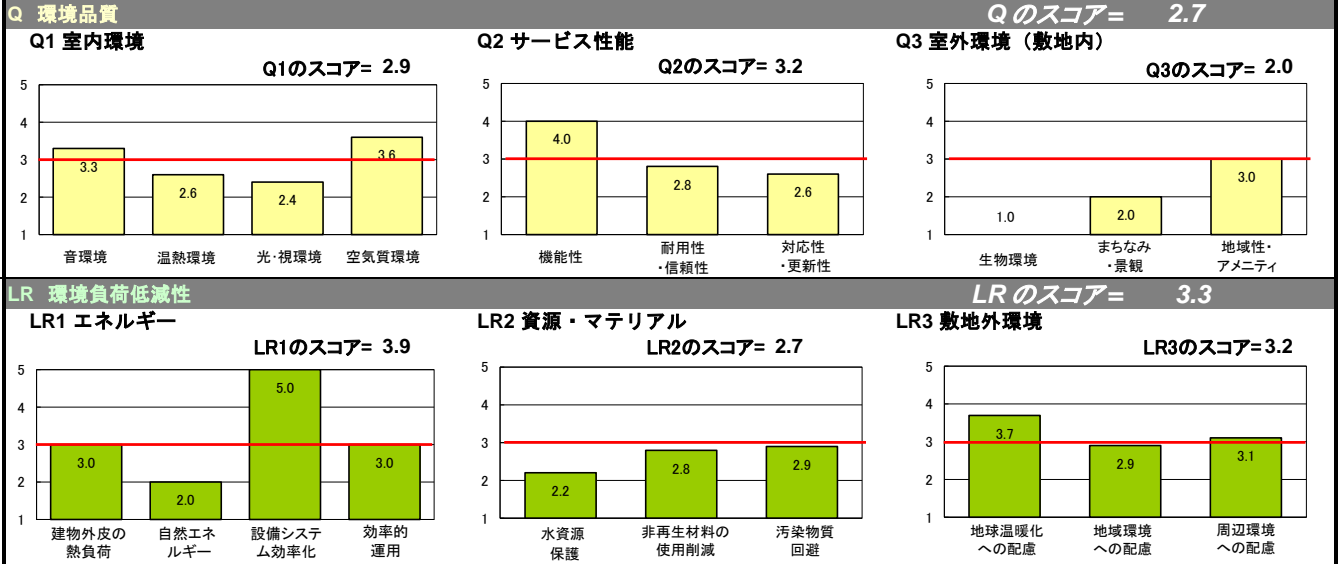
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合 特になし。	その他 特になし。
Q1 室内環境 居室のサッシはT-2サッシを採用し外部からの騒音に配慮した。	Q2 サービス性能 各住戸にGbitクラスのブロードバンドが利用可能な環境を整備した。
LR1 エネルギー 住戸の非居室の照明には、すべてLED照明を配置した。	LR2 資源・マテリアル 特になし。
	LR3 敷地外環境 駐輪設備を十分に計画し周辺に違法に駐輪するようなことがないように配慮した。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.0

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.7 ライフサイクルCO2の削減
配慮事項	ライフサイクルCO2が一般的な建物より少なくなるよう計画した。	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	1.0 特になし
Q3 / 3 /3. 2/	敷地内温熱環境の向上	3.0 特になし
LR3/ 2 /2. 2/	温熱環境悪化の改善	3.0 特になし
配慮事項	特になし	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	3.0 高性能断熱材の選定
配慮事項	特になし	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	5.0 高効率設備の選定
配慮事項	一次エネルギー消費量を抑制できるよう高効率な設備を選定した。	

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	
--------	--

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分(品確法等級)	等級3 (相当)	非住宅部分[BPI][BPIm]	-	
	建物全体[BEI][BEIm]	0.81	住宅部分[BEI]	0.81	非住宅部分[BEI][BEIm]
一次エネルギー消費量					

再生可能エネルギー利用設備導入検討シート（太陽熱利用設備用）

1 設備導入の検討	
① 周辺環境の把握	
② 日照条件の検討	
ア 検討対象とする場所	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根部 地上高さ（ 44 ） m <input type="checkbox"/> 地上部（ <input type="checkbox"/> 空地部分 <input type="checkbox"/> その他 ） <input type="checkbox"/> 壁面 <input type="checkbox"/> その他（ ）
イ アの周囲における日射遮蔽物	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり <div style="margin-left: 20px;"> 方位（ ）高さ（約 ） m 水平距離（約 ） m 方位（ ）高さ（約 ） m 水平距離（約 ） m 方位（ ）高さ（約 ） m 水平距離（約 ） m 方位（ ）高さ（約 ） m 水平距離（約 ） m 方位（ ）高さ（約 ） m 水平距離（約 ） m </div>
ウ 日照の確保（冬至）	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分
③ 熱需要の条件等の検討	
ア 建築物の用途	集合住宅
イ 熱需要対象用途	<input checked="" type="checkbox"/> 冷房 <input checked="" type="checkbox"/> 暖房 <input checked="" type="checkbox"/> 給湯 <input type="checkbox"/> その他（ ）
ウ 設置可能面積	（ 51.4 ） m ²
エ 概算年間熱利用量	（ 44,846 ） MJ/年
オ 利用設備に対する荷重対策	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
カ 設置に備えた対応	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり（例：設備用基礎の設置） （ ）
④ 導入判断	
検討結果 <input type="checkbox"/> 導入する →具体的な検討を行い、実際に設置する設備概要を 2 に記入 <input checked="" type="checkbox"/> 導入しない	
導入を見送る理由（複数選択可） <input type="checkbox"/> 日照が確保できない <input type="checkbox"/> 年間を通じて安定した熱需要がない <input type="checkbox"/> 躯体が荷重に対応できていない <input type="checkbox"/> 敷地内に設置する場所を確保できない <input checked="" type="checkbox"/> 費用負担が大きい <input type="checkbox"/> 本計画では見送るが、将来対応可能とする <input type="checkbox"/> その他（ ）	
2 導入する設備の概要	
ア 集熱パネル面積	（ ） m ²
イ 概算年間熱利用量	（ ） MJ/年
ウ 熱需要対象用途	<input type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> 給湯 <input type="checkbox"/> その他（ ）
備考	